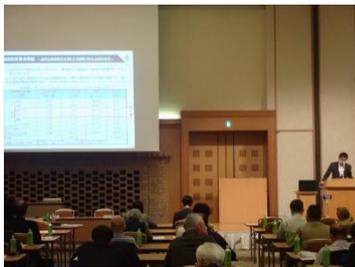


地球温暖化防止活動推進員の活動を支援しています

～令和5年度茨城県地球温暖化防止活動推進員会議を開催しました～

令和5年度茨城県地球温暖化防止活動推進員会議を5月15日にホテルレイクビュー水戸において、茨城県と共催で開催しました。

第1部では、当センターから環境省の補助事業である「地域における地球温暖化防止活動促進事業概要」、「うちエコ診断事業（茨城県委託事業）」及び「自主事業」に関して、推進員の皆様への支援策を中心に説明しました。環境省の補助事業では、本年度の「新しい国民運動」の推進についての説明や、自主事業では脱炭素チャレンジカップ2023大会の報告、Kids SDGs EcoMito2023開催、子供たちへの環境教育、県民への省エネの推進、推進員の育成や、推進員との連携協力、自治体の脱炭素・気候変動計画書の策定支援などについて説明を行いました。次に、茨城県環境政策課より、「令和5年度地球温暖化対策関連事業」及び「推進員制度」について説明があり、続いて、当センターから「活動支援事業普及啓発活動費」や「貸出物及び教材提供」について説明しました。啓発活動費では、特に申請時に間違いやすい点に重点を置いて説明しました。



第2部の活動事例発表では、初めに、環境省関東地方環境事務所の甘利専門官から、「地域脱炭素に向けた環境省の取組」について、環境省の支援策などの方針をはじめ、自治体や事業者、個人に向けた支援策の概要についてご説明いただき、「新しい国民運動」の推進につながる今年度の推進員活動の参考となる内容でした。

次に、古河市の推進員である佐藤すみ子様から、「地域市民と企業への活動支援」という題名で、佐藤推進員の活動グループである「エコ倶楽部 桃花」の活動内容や地元企業である日野自動車様との関係構築のきっかけや今後の活動予定などについて、ご紹介をいただきました。



最後に、小美玉市の推進員である本田浩一様より、「脱炭素チャレンジカップ受賞取組について」をご発表いただきました。本田推進員が取り組んでこられた活動についてご紹介いただき、その中でも「脱炭素チャレンジカップ2023」において審査員特別賞を受賞された「本州で脱炭素COFFE農園」のご紹介では、沖縄の又吉コーヒー園でのノウハウを活かしたカーボンニュートラル栽培を2021年スタートし、ソーラー発電や蓄電池を利用した栽培についてご説明いただきました。

また、会員企業である茨城アストロプラネッツ様から水戸市内在住・在勤・在学の方が入場無料となる「水戸市DAY」のお知らせや、立川推進員から7月17日に開催予定の「エコフォーラム～ゼロから分かる気候変動～」のご案内をいただきました。

最後に、地球温暖化防止全国ネットの佐伯様より、脱炭素チャレンジカップ2024大会のご紹介がありました。

今回開催した推進員会議が、推進員の皆様の今後の活動の一助となれば幸いです。